

# Smart-i Jリートインデックス

## 運用報告書（全体版）

第3期（決算日 2020年5月25日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
「Smart-i Jリートインデックス」は、2020年5月25日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型
信託期間	2017年8月29日から無期限です。
運用方針	東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
主要投資対象	RAM国内リートマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	①不動産投資信託証券および株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ③外貨建資産への投資は、行いません。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

<照会先>

電話番号：0120-223351

（委託会社の営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数 (配当込み)		不動産投信 先物比率	投資信託 証券組入比率	純資産額		
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率					
(設定日)	円		円		%		%	百万円		
2017年8月29日	10,000		—		—	—	—	0.1		
1期(2018年5月25日)	10,572		0		5.7	3,392.10	6.0	4.6	95.3	200
2期(2019年5月27日)	12,198		0		15.4	3,926.24	15.7	2.1	97.7	941
3期(2020年5月25日)	10,690		0		△12.4	3,457.64	△11.9	2.9	97.0	2,401

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額（元本＝10,000円）です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 不動産投信指数先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「東証REIT指数（配当込み）」は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託（REIT）全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 ( 配 当 込 み ) (ベンチマーク)		不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 5月27日	円	%		%	%	%
	12,198	—	3,926.24	—	2.1	97.7
5月末	12,084	△ 0.9	3,889.57	△ 0.9	2.1	95.1
6月末	12,262	0.5	3,947.76	0.5	2.1	97.7
7月末	12,795	4.9	4,120.33	4.9	1.6	98.2
8月末	13,274	8.8	4,275.94	8.9	2.1	97.7
9月末	13,897	13.9	4,477.77	14.0	2.9	97.0
10月末	14,352	17.7	4,625.77	17.8	2.8	98.3
11月末	14,219	16.6	4,584.30	16.8	2.4	97.4
12月末	13,799	13.1	4,450.34	13.3	2.0	97.9
2020年 1月末	14,287	17.1	4,608.85	17.4	2.4	97.5
2月末	13,073	7.2	4,218.40	7.4	2.7	98.2
3月末	10,340	△15.2	3,343.59	△14.8	2.8	97.5
4月末	10,246	△16.0	3,313.25	△15.6	2.6	97.1
(期 末) 2020年 5月25日	10,690	△12.4	3,457.64	△11.9	2.9	97.0

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

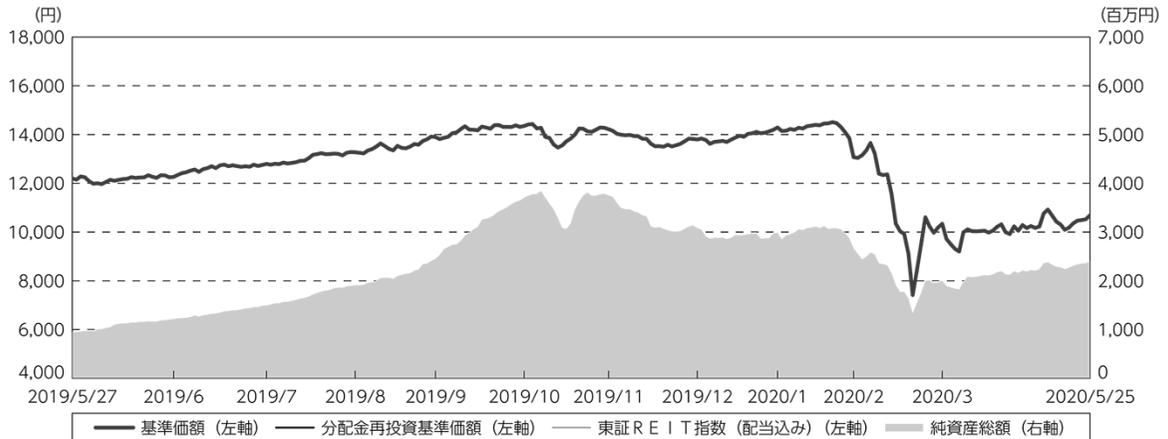
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 不動産投信指数先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ○運用経過

(2019年5月28日～2020年5月25日)

## 期中の基準価額等の推移



期首：12,198円

期末：10,690円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 12.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および東証REIT指数(配当込み)は、期首(2019年5月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 東証REIT指数(配当込み)は当ファンドのベンチマークです。
- (注) 東証REIT指数(配当込み)は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託(REIT)全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は東京証券取引所に帰属します。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じて投資を行った結果、当ファンドの基準価額は前期末12,198円から当期末10,690円となり、1,508円の値下がりとなりました。

国内リート市の市況(東証REIT指数(配当込み))の下落により、基準価額は下落しました。

## 投資環境

### 国内リート市況

国内リート市場は、前期末と比較して下落しました。期の前半は、国内外の長期金利がマイナス圏まで低下するなか、国内長期金利や株式配当利回りに比べて相対的に高い分配金利回りを求める投資資金の流入が続き、上昇基調となりましたが、その後は国内長期金利の上下に伴い一進一退の動きとなり、また新型肺炎問題の拡大を受けリートの収益に対する先行きの不透明感が高まり現金化の動きが強まったことから、国内リート市場は大幅に下落しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

### 当ファンド

RAM国内リートマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

### RAM国内リートマザーファンド

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。不動産投資信託証券の組入比率は期を通じて高位に維持しました。

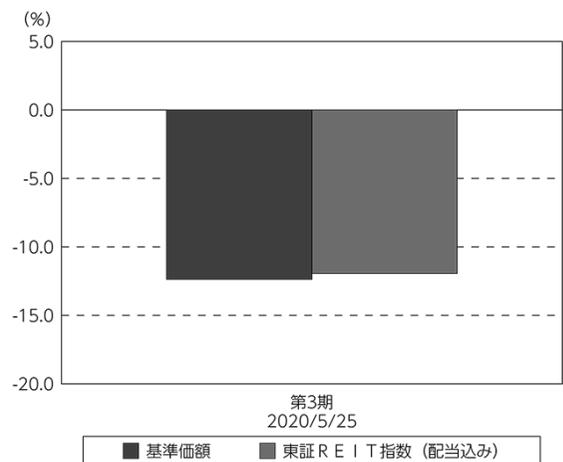
## 当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は-12.4%となり、ベンチマークの-11.9%を0.4%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

### （マイナス要因）

- ・信託報酬などの諸費用が生じたこと
- ・コスト負担（リート等に係る取引費用）が生じたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第3期
	2019年5月28日～ 2020年5月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,410

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

#### 当ファンド

引き続き、RAM国内リートマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行う方針です。

#### RAM国内リートマザーファンド

引き続き、主として東証REIT指数(配当込み)に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年5月28日～2020年5月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(11)	(0.082)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(11)	(0.082)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 投 資 信 託 証 券 )	( 1 )	(0.005)	
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	( 0 )	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.010	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.001)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	26	0.203	
期中の平均基準価額は、12,885円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

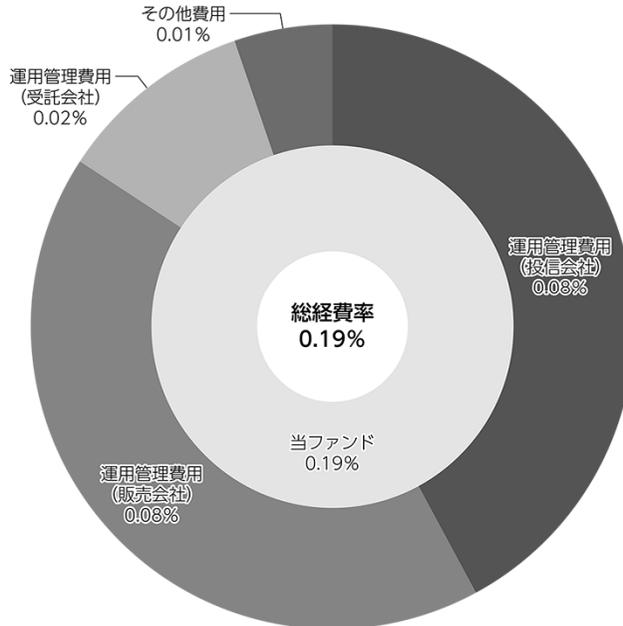
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.19%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年5月28日～2020年5月25日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
RAM国内リートマザーファンド	千口 3,202,166	千円 4,407,031	千口 1,802,723	千円 2,558,522

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年5月28日～2020年5月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年5月28日～2020年5月25日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年5月28日～2020年5月25日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2020年5月25日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
RAM国内リートマザーファンド	734,057	2,133,500	2,399,761

## ○投資信託財産の構成

(2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
RAM国内リートマザーファンド	千円 2,399,761	% 99.6
コール・ローン等、その他	8,529	0.4
投資信託財産総額	2,408,290	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2019年5月28日～2020年5月25日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,408,290,158
コール・ローン等	8,528,706
RAM国内リートマザーファンド(評価額)	2,399,761,452
(B) 負債	6,673,298
未払解約金	4,128,190
未払信託報酬	2,423,923
未払利息	23
その他未払費用	121,162
(C) 純資産総額(A-B)	2,401,616,860
元本	2,246,678,613
次期繰越損益金	154,938,247
(D) 受益権総口数	2,246,678,613口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,690円

(注) 当ファンドの期首元本額は771,875,982円、期中追加設定元本額は5,712,473,499円、期中一部解約元本額は4,237,670,868円です。

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.0690円です。

## ○損益の状況 (2019年5月28日～2020年5月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 13,258
支払利息	△ 13,258
(B) 有価証券売買損益	△379,352,480
売買益	196,651,330
売買損	△576,003,810
(C) 信託報酬等	△ 4,615,146
(D) 当期損益金(A+B+C)	△383,980,884
(E) 前期繰越損益金	7,033,065
(F) 追加信託差損益金	531,886,066
(配当等相当額)	( 216,797,732)
(売買損益相当額)	( 315,088,334)
(G) 計(D+E+F)	154,938,247
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	154,938,247
追加信託差損益金	531,886,066
(配当等相当額)	( 227,991,721)
(売買損益相当額)	( 303,894,345)
分配準備積立金	88,950,776
繰越損益金	△465,898,595

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(81,917,711円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(227,991,721円)および分配準備積立金(7,033,065円)より分配対象収益は316,942,497円(1万口当たり1,410円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

## ○お知らせ

該当事項はございません。

# RAM国内リートマザーファンド

## 運用報告書

第4期（決算日 2020年1月27日）  
（2019年1月26日～2020年1月27日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2015年12月11日から無期限です。
運用方針	①主として、東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。なお、東証REIT指数（配当込み）への連動性を高めるため、東証REIT指数（配当込み）を対象指数としたETF（上場投資信託証券）または不動産投信指数先物取引を活用することがあります。 ②不動産投資信託証券またはETF（上場投資信託証券）の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。
主要投資対象	・東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券（一般社団法人投資信託協会規則に規定する不動産投資信託証券をいいます。）
主な投資制限	・不動産投資信託証券および株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は、行いません。

りそなアセットマネジメント 株式会社

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		不動産投信 先物比率	投資信託 証券組入比率	純資産額
	期騰落	中率	(ベンチマーク)	騰落率			
(設定日) 2015年12月11日	円 10,000	% —		% —	% —	% —	百万円 50
1期(2017年1月25日)	11,104	11.0	3,390.95	10.6	1.8	97.9	3,869
2期(2018年1月25日)	11,040	△ 0.6	3,378.86	△ 0.4	3.4	96.8	14,593
3期(2019年1月25日)	11,929	8.1	3,654.11	8.1	4.4	95.6	12,367
4期(2020年1月27日)	14,787	24.0	4,533.90	24.1	2.1	97.8	24,559

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額(元本=10,000円)です。

(注) 不動産投信指数先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「東証REIT指数(配当込み)」は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託(REIT)全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		不動産投信 先物比率	投資信託 証券組入比率
	騰落	率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2019年1月25日	円 11,929	% —		% —	% 4.4	% 95.6
1月末	12,108	1.5	3,709.11	1.5	4.4	95.6
2月末	12,170	2.0	3,728.00	2.0	4.5	95.4
3月末	12,572	5.4	3,851.10	5.4	3.6	96.5
4月末	12,479	4.6	3,822.76	4.6	2.2	98.0
5月末	12,697	6.4	3,889.57	6.4	2.1	95.2
6月末	12,886	8.0	3,947.76	8.0	2.1	97.7
7月末	13,449	12.7	4,120.33	12.8	1.6	98.3
8月末	13,955	17.0	4,275.94	17.0	2.1	97.8
9月末	14,613	22.5	4,477.77	22.5	2.9	97.1
10月末	15,094	26.5	4,625.77	26.6	2.8	98.4
11月末	14,956	25.4	4,584.30	25.5	2.4	97.6
12月末	14,516	21.7	4,450.34	21.8	2.0	98.1
(期末) 2020年1月27日	14,787	24.0	4,533.90	24.1	2.1	97.8

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 不動産投信指数先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ○運用経過

(2019年1月26日～2020年1月27日)

## 期中の基準価額等の推移

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は前期末11,929円から当期末14,787円となり、2,858円の値上がりとなりました。

国内リートの市況(東証REIT指数(配当込み))の上昇により、基準価額は上昇しました。

基準価額等の推移

(2019年1月26日～2020年1月27日)



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一となるよう指数化しています。

## 投資環境

## 国内リート市況

国内リート市場は、前期末と比較して大幅に上昇しました。期の前半は、国内外の長期金利がマイナス圏まで低下するなか、国内長期金利や株式配当利回りに比べ相対的に高い分配金利回りを求める投資資金の流入が続き、上昇基調となりました。期末にかけては、国内長期金利が急上昇し国内リート市場は一時下落する局面がありましたが、金利上昇が一服すると落ち着いた動きとなりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値(用途別の比率など)をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。不動産投資信託証券の組入比率は期を通じて高位に維持しました。

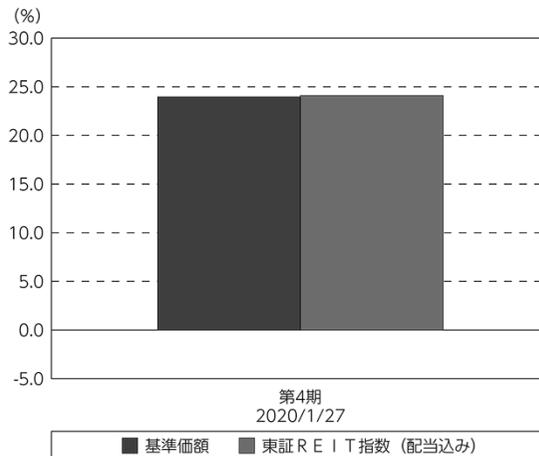
## 当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+24.0%となり、ベンチマークの+24.1%を0.1%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

(マイナス要因)

- ・コスト負担（リート等に係る売買費用）が生じたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



## ○今後の運用方針

引き続き、主として東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年1月26日～2020年1月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 ) ( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	円 0 (0) (0)	% 0.003 (0.001) (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、13,457円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年1月26日～2020年1月27日)

## 投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	口	千円	口	千円
エスコンジャパンリート投資法人	325	36,551	104	12,032
サンケイリアルエステート投資法人	425	50,013	113	13,618
日本アコモデーションファンド投資法人	645	413,635	368	233,477
MCUBS Midcity投資法人	2,509	284,598	1,235	136,165
森ヒルズリート投資法人	2,228	365,972	1,266	205,673
産業ファンド投資法人	2,605	385,799	1,371	200,372
アドバンス・レジデンス投資法人	1,884	633,198	1,130	377,091
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	1,233	245,079	677	133,433
アクティビア・プロパティーズ投資法人	990	513,466	605	306,640
GLP投資法人	4,818	638,499	2,729	352,550
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	855	277,153	462	149,428
日本プロロジスリート投資法人	2,878	778,457	1,556	413,765
星野リゾート・リート投資法人	296	166,643	170	95,304
Oneリート投資法人	300	92,945	157	48,385
イオンリート投資法人	2,125	298,362	1,157	163,307
ヒューリックリート投資法人	1,669	320,707	905	173,418
日本リート投資法人	625	278,178	352	155,673
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	12,426	244,382	6,423	125,421
日本ヘルスケア投資法人	97	18,542	53	9,991
積水ハウス・リート投資法人	6,031	532,430	3,144	274,339
トーセイ・リート投資法人	445	57,712	231	28,995
ケネディクス商業リート投資法人	761	208,866	413	111,725
ヘルスケア&メディカル投資法人	513	65,009	229	29,531
サムティ・レジデンシャル投資法人	390	43,719	223	25,156
野村不動産マスターファンド投資法人	6,705	1,212,750	3,670	654,959
いちごホテルリート投資法人	324	41,923	199	25,794
ラサールロジポート投資法人	1,937	278,165	932	130,953
スターアジア不動産投資法人	640	73,069	336	38,678
マリモ地方創生リート投資法人	191	23,585	92	11,155
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	571	231,338	266	108,569
大江戸温泉リート投資法人	325	29,294	172	15,338
さくら総合リート投資法人	420	39,442	240	22,513
投資法人みらい	1,949 ( 1,224)	126,045 ( -)	1,082	66,652
森トラスト・ホテルリート投資法人	459	65,218	263	37,412
三菱地所物流リート投資法人	436	143,604	153	49,118
CREロジスティクスファンド投資法人	399	52,851	127	16,155
ザイマックス・リート投資法人	315	41,309	125	16,438
タカラレーベン不動産投資法人	631	73,736	217	24,730

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	298	32,736	169	18,266
	日本ビルファンド投資法人	1,874	1,465,692	1,068	825,766
	ジャパンリアルエステイト投資法人	1,938	1,342,796	1,106	758,870
	日本リートールファンド投資法人	3,661	828,109	2,088	470,271
	オリックス不動産投資法人	3,862	842,760	2,204	473,053
	日本プライムリアルティ投資法人	1,226	589,377	699	335,864
	プレミアム投資法人	1,784	267,045	1,095	161,212
	東急リアル・エステート投資法人	1,299	252,374	741	143,502
	グローバル・ワン不動産投資法人	1,410	193,983	759	104,583
	ユナイテッド・アーバン投資法人	4,388	863,960	2,467	475,716
	森トラスト総合リート投資法人	1,385	257,458	790	145,402
	インヴィンシブル投資法人	8,956	548,884	4,136	251,136
	フロンティア不動産投資法人	690	320,715	375	174,216
	平和不動産リート投資法人	1,210	160,657	691	90,930
	日本ロジスティクスファンド投資法人	1,266	329,307	730	189,047
	福岡リート投資法人	1,001	179,565	570	102,110
	ケネディクス・オフィス投資法人	602	482,786	345	274,659
	いちごオフィスリート投資法人	1,544	164,889	972	102,860
	大和証券オフィス投資法人	449	362,469	256	206,042
	阪急阪神リート投資法人	871	139,411	493	77,991
	スターツプロシード投資法人	303	57,929	176	33,322
	大和ハウスリート投資法人	2,721	753,319	1,473	404,635
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	6,243	533,061	3,559	306,177
	日本賃貸住宅投資法人	2,179	209,318	1,243	116,549
	ジャパンエクセレント投資法人	1,802	308,619	993	167,176
	合 計	115,337 ( 1,224)	20,869,494 ( -)	62,145	11,403,337

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は分割・合併・増資等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## 先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	不動産投信指数先物取引	百万円 3,335	百万円 3,424	百万円 -	百万円 -

**○利害関係人との取引状況等**

(2019年1月26日～2020年1月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

**○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年1月26日～2020年1月27日)**

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2020年1月27日現在)

## 国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
エスコンジャパンリート投資法人	—	—	221	31,138	0.1
サンケイリアルエステート投資法人	—	—	312	42,276	0.2
日本アコモデーションファンド投資法人	438	715	499,785		2.0
MCUBS Mid City投資法人	1,486	2,760	342,516		1.4
森ヒルズリート投資法人	1,513	2,475	455,400		1.9
産業ファンド投資法人	1,537	2,771	466,082		1.9
アドバンス・レジデンス投資法人	1,286	2,040	702,780		2.9
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	783	1,339	288,956		1.2
アクティビア・プロパティーズ投資法人	693	1,078	611,226		2.5
GLP投資法人	3,269	5,358	731,367		3.0
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	503	896	321,216		1.3
日本プロロジスリート投資法人	1,769	3,091	923,590		3.8
星野リゾート・リート投資法人	201	327	182,139		0.7
Oneリート投資法人	192	335	120,432		0.5
イオンリート投資法人	1,354	2,322	349,461		1.4
ヒューリックリート投資法人	1,066	1,830	360,327		1.5
日本リート投資法人	426	699	350,898		1.4
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	7,818	13,821	322,443		1.3
日本ヘルスケア投資法人	60	104	22,360		0.1
積水ハウス・リート投資法人	3,403	6,290	575,535		2.3
トーセイ・リート投資法人	254	468	63,414		0.3
ケネディクス商業リート投資法人	483	831	225,117		0.9
ヘルスケア&メディカル投資法人	175	459	65,178		0.3
サムティ・レジデンシャル投資法人	264	431	51,461		0.2
野村不動産マスターファンド投資法人	3,910	6,945	1,293,853		5.3
いちごホテルリート投資法人	231	356	47,063		0.2
ラサールロジポート投資法人	995	2,000	335,400		1.4
スターアジア不動産投資法人	410	714	82,681		0.3
マリモ地方創生リート投資法人	113	212	26,966		0.1
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	225	530	283,020		1.2
大江戸温泉リート投資法人	213	366	33,672		0.1
さくら総合リート投資法人	285	465	44,640		0.2
投資法人みらい	355	2,446	147,738		0.6
森トラスト・ホテルリート投資法人	309	505	74,639		0.3
三菱地所物流リート投資法人	140	423	156,721		0.6
CREロジスティクスファンド投資法人	132	404	58,378		0.2
ザイマックス・リート投資法人	122	312	43,274		0.2
タカラレーベン不動産投資法人	197	611	78,696		0.3
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	204	333	42,657		0.2
日本ビルファンド投資法人	1,277	2,083	1,787,214		7.3
ジャパンリアルエステイト投資法人	1,319	2,151	1,684,233		6.9
日本リテールファンド投資法人	2,493	4,066	934,366		3.8
オリックス不動産投資法人	2,628	4,286	995,209		4.1
日本プライムリアルティ投資法人	835	1,362	661,932		2.7
プレミア投資法人	1,254	1,943	303,496		1.2

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
東急リアル・エステート投資法人	884	884	1,442	307,434	1.3
グローバル・ワン不動産投資法人	843	843	1,494	214,389	0.9
ユナイテッド・アーバン投資法人	2,909	2,909	4,830	941,850	3.8
森トラスト総合リート投資法人	943	943	1,538	301,294	1.2
インヴィンシブル投資法人	4,616	4,616	9,436	512,374	2.1
フロンティア不動産投資法人	449	449	764	343,036	1.4
平和不動産リート投資法人	821	821	1,340	186,126	0.8
日本ロジスティクスファンド投資法人	870	870	1,406	409,146	1.7
福岡リート投資法人	682	682	1,113	206,906	0.8
ケネディクス・オフィス投資法人	408	408	665	569,240	2.3
いちごオフィスリート投資法人	1,094	1,094	1,666	193,755	0.8
大和証券オフィス投資法人	304	304	497	426,426	1.7
阪急阪神リート投資法人	594	594	972	165,045	0.7
スターツプロシード投資法人	208	208	335	68,742	0.3
大和ハウスリート投資法人	1,652	1,652	2,900	820,410	3.3
ジャパン・ホテル・リート投資法人	4,246	4,246	6,930	501,039	2.0
日本賃貸住宅投資法人	1,484	1,484	2,420	256,036	1.0
ジャパンエクセレント投資法人	1,181	1,181	1,990	386,657	1.6
合 計	口 数 ・ 金 額	70,808	125,224	24,030,863	
	銘 柄 数 < 比 率 >	61	63	< 97.8% >	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

(注) 当社または当社の利害関係人が資産運用会社または一般事務受託会社となっている投資法人はありません。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 不動産投信指数先物取引 東証REIT指数	百万円 526	百万円 -

### ○投資信託財産の構成

(2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 24,030,863	% 96.4
コール・ローン等、その他	893,501	3.6
投資信託財産総額	24,924,364	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

### ○特定資産の価格等の調査

(2019年1月26日～2020年1月27日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	24,924,364,491	
コール・ローン等	669,750,075	
投資証券(評価額)	24,030,863,630	
未収入金	65,679,250	
未収配当金	158,795,636	
差入委託証拠金	△ 724,100	
(B) 負債	365,349,831	
未払金	226,843,015	
未払解約金	138,505,000	
未払利息	1,816	
(C) 純資産総額(A-B)	24,559,014,660	
元本	16,608,377,856	
次期繰越損益金	7,950,636,804	
(D) 受益権総口数	16,608,377,856口	
1万口当たり基準価額(C/D)	14,787円	

(注) 当ファンドの期首元本額は10,367,134,330円、期中追加設定元本額は17,725,311,130円、期中一部解約元本額は11,484,067,604円です。

(注) 2020年1月27日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・FWりそな国内リートインデックスオープン	4,522,556,621円
・J-REITインデックスファンド(適格機関投資家専用)	3,487,107,932円
・FWりそな国内リートインデックスファンド	2,464,261,785円
・Smart-i Jリートインデックス	1,934,565,748円
・りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	1,223,038,157円
・りそな・リスクコントロールファンド2019-09	455,061,505円
・りそなラップ型ファンド(安定型)	409,235,380円
・りそなラップ型ファンド(成長型)	389,622,834円
・つみたてバランスファンド	384,539,664円
・りそなラップ型ファンド(安定成長型)	294,146,363円
・りそな・リスクコントロールファンド2019-10	259,430,990円
・りそな・リスクコントロールファンド2019-06	249,849,080円
・りそな・リスクコントロールファンド2019-12	189,754,155円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	97,777,349円
・りそな・リスクコントロールファンド2019-03	81,922,297円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	46,798,891円
・Smart-i 8資産バランス 安定成長型	34,818,000円
・Smart-i 8資産バランス 成長型	34,700,963円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	26,021,037円
・Smart-i 8資産バランス 安定型	10,793,425円
・DCりそな グローバルバランス	7,435,812円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	1,839,793円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	1,266,857円
・グローバル9資産バランスファンド(適格機関投資家限定)	1,122,959円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	361,111円
・りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	349,148円

(注) 当期末の1口当たり純資産額は14,787円です。

## ○損益の状況 (2019年1月26日～2020年1月27日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	621,219,600	
受取配当金	621,770,294	
その他収益金	29	
支払利息	△ 550,723	
(B) 有価証券売買損益	2,741,988,954	
売買益	2,878,408,307	
売買損	△ 136,419,353	
(C) 先物取引等取引損益	74,592,952	
取引益	93,896,044	
取引損	△ 19,303,092	
(D) 保管費用等	△ 18,628	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	3,437,782,878	
(F) 前期繰越損益金	2,000,221,252	
(G) 追加信託差損益金	6,788,021,070	
(H) 解約差損益金	△4,275,388,396	
(I) 計(E+F+G+H)	7,950,636,804	
次期繰越損益金(I)	7,950,636,804	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。